



三角小だより

4月号

ふじみ野市立三角小学校
令和7年4月8日



【学校教育目標】

- ゆめのある子
・かしこい子 (知)
・やさしい子 (徳)
・たくましい子 (体)

地域協働学校 三角小

校長 湯本 貴幸

穏やかな春の陽射しのもと、様々な花が思い思いに咲き誇る気持ちのよい季節となりました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。今年度4年目となります。校長の湯本貴幸と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7年度は51名の新入生を迎え、全校児童448名でスタートしました。

児童数・学級数

学年	児童数	学級数	学年	児童数	学級
第1学年	48名	2学級	第4学年	78名	3学級
第2学年	69名	2学級	第5学年	85名	3学級
第3学年	60名	2学級	第6学年	88名	3学級
			はるいろ	20名	4学級

めざす学校像

真心と調和のあったかな共育 ～保護者・地域社会と教職員による 子供のための学校～

今年度は、ふじみ野市の教育理念が新しく「～あったかな絆で未来を紡ぐふじみ野の「共育」～Fujimino Well-being～となりました。それに伴い、本校のめざす学校像も上記のようにさせていただきました。「真心」とは表面的なものではなく、純粹で真剣につくす心をもって教育をすること、「調和」とは、子供たち、保護者、地域、教職員が学校を中心につりあって、まとまって、子供たちのために人事を尽くすことの思いを込めました。すなわち、「地域協働学校 三角小」のさらなる推進です。

現在学校教育は、さまざまな変化が起こっている、または起ころうとしています。例をあげると、令和9年には、授業時間が40分となる見通しで、先行で行っている学校では午前中に5時間授業を実施し、短縮分の時間は学校で工夫して使えるようにするなど柔軟に対応をしているところもありました。また、5分の短縮により、授業そのものを工夫する必要性があり、ICT活用はもとより、「自由進度型学習」など、新たな取組も始まっています。本校では昨年は全教員でICT活用を研修し、自由進度型学習も実施しました。実践することで初めて気づかされる「よさ」「課題」があり、今年度は昨年度の経験を踏まえ、前に進んでいこうと思います。

そこで、「教育の現状維持は後退である」という認識のもと、今年は「さらに一歩前へ」をテーマにあらゆることに挑戦していきます。昨年度と変わらぬ保護者、地域の皆様のご理解、ご協力を賜りたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。